2026年11月13日

株式会社滋賀銀行

連結レバレッジ比率の構成に関する事項（2027年3月期 中間期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年9月末	前四半期末 2026年6月末
1	連結貸借対照表における総資産の額	7,699,635	7,943,892
2	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	－	－
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	－	－
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	821,232	1,038,313
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	－	－
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	－	－
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 19,839	△ 9,684
8a	デリバティブ取引等に関する額	61,003	63,656
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	80,843	73,340
9	レポ取引等に関する調整額	661	3,496
9a	レポ取引等に関する額	661	3,496
9b	レポ取引等に関する額（△）	－	－
10	オフ・バランス取引に関する額	146,853	130,417
11	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	5,017	7,169
12	その他の調整項目	△ 78,405	△ 67,236
12a	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	54,603	40,068
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	22,709	23,966
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	－	－
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	1,092	3,202
12e	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	－	－
13	総エクスポージャーの額	6,922,655	6,955,402

（注）「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR2）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年9月末	前四半期末 2026年6月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,774,849	6,808,272
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	－	－
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	1,092	3,202
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	－	－
5	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	5,017	7,169
6	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	54,603	40,068
7	オン・バランス資産の額 （イ）	6,714,136	6,757,832
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	46,836	49,238
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	14,166	14,417
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	－	－
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	－	－
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	－	－
13	デリバティブ取引等に関する額 （ロ）	61,003	63,656
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	－	－
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	－	－
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	661	3,496
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額 （ハ）	661	3,496
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	507,772	485,224
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	360,918	354,806
22	オフ・バランス取引に関する額 （ニ）	146,853	130,417
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 （ホ）	519,919	595,346
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ）） （ヘ）	6,922,655	6,955,402
25	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 （（ホ）／（ヘ））	7.51	8.55
26	適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファー比率又は所要持株レバレッジ・バッファー比率	0.00	0.00

日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 （ヘ）	6,922,655	6,955,402
	日本銀行に対する預け金の額	821,232	1,038,313
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 （ヘ´）	7,743,887	7,993,715
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 （（ホ）／（ヘ´））	6.71	7.44
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値 （（ト）＋（チ））	－	－
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 （ト）	－	－
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（△） （チ）	－	－
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値 （（リ）＋（ヌ））	－	－
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 （リ）	－	－
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 （△） （ヌ）	－	－
30	総エクスポージャーの額 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合） （ル）	6,922,655	6,955,402
30a	総エクスポージャーの額 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合） （ヲ）	7,743,887	7,993,715
31	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合） （（ホ）／（ル））	7.51	8.55
31a	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合） （（ホ）／（ヲ））	6.71	7.44

（注） 「国際様式（LR2）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（該当差異がある場合に限る。）

連結レバレッジ比率は前四半期比1.04%低下しました。主に「その他有価証券評価差額金」の減少により資本の額が754億円減少したことが要因であります。

2026年11月13日

株式会社滋賀銀行

単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2027年3月期 中間期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年9月末	前四半期末 2026年6月末
1	貸借対照表における総資産の額	7,668,025	7,911,918
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	－	－
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	821,232	1,038,313
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	－	－
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	－	－
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 19,839	△ 9,684
8a	デリバティブ取引等に関する額	61,003	63,656
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	80,843	73,340
9	レポ取引等に関する調整額	661	3,496
9a	レポ取引等に関する額	661	3,496
9b	レポ取引等に関する額（△）	－	－
10	オフ・バランス取引に関する額	141,340	124,866
11	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	6,155	8,348
12	その他の調整項目	△ 66,307	△ 54,655
12a	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	42,505	27,487
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	22,709	23,966
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	－	－
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	1,092	3,202
13	総エクスポージャーの額	6,896,493	6,929,278

（注）「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR2）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年9月末	前四半期末 2026年6月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,743,239	6,776,297
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	－	－
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	1,092	3,202
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	－	－
5	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	6,155	8,348
6	Tier１資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	42,505	27,487
7	オン・バランス資産の額 （イ）	6,693,487	6,737,259
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	46,836	49,238
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	14,166	14,417
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	－	－
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	－	－
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	－	－
13	デリバティブ取引等に関する額 （ロ）	61,003	63,656
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	－	－
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	－	－
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	661	3,496
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額 （ハ）	661	3,496
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	452,715	429,786
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	311,374	304,920
22	オフ・バランス取引に関する額 （ニ）	141,340	124,866
単体レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 （ホ）	504,917	579,979
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ）） （ヘ）	6,896,493	6,929,278
25	単体レバレッジ比率 （（ホ）／（ヘ））	7.32	8.36
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファー比率	0.00	0.00

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 （へ）	6,896,493	6,929,278
	日本銀行に対する預け金の額	821,232	1,038,313
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 （へ´）	7,717,726	7,967,591
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 （（ホ）／（へ´））	6.54	7.27
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値 （（ト）＋（チ））	－	－
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 （ト）	－	－
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（△） （チ）	－	－
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値 （（リ）＋（ヌ））	－	－
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 （リ）	－	－
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 （△） （ヌ）	－	－
30	総エクスポージャーの額 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合） （ル）	6,896,493	6,929,278
30a	総エクスポージャーの額 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合） （ヲ）	7,717,726	7,967,591
31	単体レバレッジ比率 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合） （（ホ）／（ル））	7.32	8.36
31a	単体レバレッジ比率 （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合） （（ホ）／（ヲ））	6.54	7.27

（注） 「国際様式（LR2）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

前四半期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（該当差異がある場合に限る。）

単体レバレッジ比率は前四半期比1.04%低下しました。主に「その他有価証券評価差額金」の減少により資本の額が750億円減少したことが要因であります。